

ばばだめ！ 広島サンダーズ

久原 大輝

ホームゲームで今シーズン初の満員御礼でのゲームになった、サントリーサンバーズ大阪との2連戦。結果は両日ともリードを奪う場面も見られたが、連敗を喫した。連敗の中にも、ベテランの域に達している選手たちがチームを



存在感を示した山本選手（17日）

ベテラン勢 チームを鼓舞

けん引する場面が多く見られた。特に2戦目。セットカウント0-12で第3セットから出場した山本将平選手は、攻守にわたってチームを救うプレーを披露。山本選手の代名詞とも言える切れ味鋭いサーブ、リベロ並みに安定したレセプション、気迫あふれるガッツポーズで会場を大いに沸かせた。

勝負ごとなので、負けることもある。開幕以降は結果が出なくて、現状打破を試みようともがいている選手たちだが、こういった状況で酸いも甘いも味わってきたベテラン勢がどれほど心強いのか。サンダーズには、山本選手をはじめ、カメホ選手、安永選手、前田選手、唐川選手と、プレーと姿勢でチームを鼓舞する選手がたくさんいる。井上主将もキャリア的にその年齢に差しかかり、チームに魂を注ぎ続けている。

選手として、何物にも代え難い経験を積んできたベテラン選手たちが、これからの試合でおのの味の味を出して、チームを救ってくれるにちがいない。

（広島Tマネジャー）